

2004.9.7  
NII-IRP 中間報告会

## 科研「REFORM」について

常磐大学人間科学部  
栗山 正光

### 1. REFORM とは

- 平成 16～18 年度 科学研究費補助金基盤研究(B)  
日本語名称：電子情報環境下における大学図書館機能の再検討  
英語名称：Reengineering of the Functionalities of Research Libraries in the Digital Milieu
- 研究代表者：土屋俊  
研究分担者：松村多美子、宮埜寿夫（千葉大）、竹内比呂也（千葉大）、栗山正光（常磐大）、佐藤義則（三重大）、逸村裕（名大）、越塚美加（学習院女子大）  
研究協力者：尾城孝一（千葉大）、加藤信哉（山形大）、酒井由紀子（慶應義塾大）

### 2. 研究の背景・目的

- 大学図書館を取り巻く環境の変化
  - 情報通信技術の発展
  - 学生・教員が図書館に来なくても情報取得が可能
    - 一方で図書館が情報アクセスの場所として環境整備を期待される
  - 学術雑誌「購入」から「アクセス契約」へ（電子ジャーナル）
- 学術情報流通システムの電子化、根本的な変革の兆し
- 大学図書館の機能の再検討を行う
  - 概念
  - 国際比較
  - 歴史
- 望ましい基準、ガイドラインなどの具体的提案が目標

### 3. 三つの研究テーマ

- (1) 学術情報マネジメント機能の実証的研究（主査：佐藤）
  - 近年の学術情報政策の概要把握
  - 個々の政策の目的、背景、特徴、実際の展開の解明

- ・ 関連資料の整理と関係者へのインタビュー
- ・ 図書館コンソーシアムの可能性に関する検討
- ・ IC タグ実証実験への参加（？）

(2) 電子情報サービス利用についての実証的研究（主査：越塚）

- ・ 電子情報サービス利用データの解析
  - NACSIS-ILL
  - 電子ジャーナル利用統計（？）

(3) 学術情報発信についての基礎的研究（主査：栗山）

- ・ 機関リポジトリの理念、概念の検討
- ・ 著作権問題には踏み込まない
- ・ 文献調査と事例研究

4 . これまでの活動

- ・ 研究会の開催
  - 全体会 第1回（千葉大、5/28）
  - 全体会 第2回（軽井沢セミナーハウス、9/1,2）
  - 情報発信班研究会 第1回（名古屋大、7/31）
- ・ 文献目録、関連年表の作成
- ・ Web サイトの構築
  - <http://cogsci.l.chiba-u.ac.jp/REFORM/>